

令和2年度

新町小学校の教育

令和2年4月

■学校教育目標

自ら進んで考え、ともに高め合い、夢に向かって歩む子の育成

■目指す子ども像

- 互いの考えを出し合う子
- 自分のよさを知り、活かす子
- 進んで、課題解決に向かう子
- 夢を思いえがく子

■目指す学校像

- どんなことにも、意欲的にチャレンジしていく学校
- 規範意識を確立し、すべての一人一人が大切にされる学校
- 子どもを真ん中に、保護者・地域・教職員が手を取り合う学校

■目指す教職員像

- 子どもの命を守りきる教職員
人権教育を基盤に、子どものよさや可能性を最大限に伸ばす
- 自ら主体的に、指導力の向上に努める教職員
子どもが、主体的・対話的にいきいきと学ぶ授業の創造
- 保護者・地域から信頼され、連携・協働できる教職員
社会に開かれた教育課程の推進

■ 重点的な取組 「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」

◎研究の推進：校内研究を「生き方探究教育」とし、研究の積み重ねが、子どもの姿を通して見える具体的な実践研究に取り組む。

■ 新しい学習指導要領で育成を目指す「資質・能力の三つの柱」

○知識及び技能

何を理解しているか、何ができるか

○思考力、判断力、表現力等

理解していること・できることをどう使うか

○学びに向かう力、人間性等

どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

(1) 「確かな学力」の育成

- ①社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善
- ②基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
- ③探究活動を通した、主体的・対話的で深い学びの実現
- ④グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
- ⑤LD 等支援の必要な子どもの学力向上

(2) 「豊かな心」の育成

- ⑥道徳教育の充実
- ⑦伝統文化や芸術を通じ、豊かな感性・情操を育む教育の充実
- ⑧規範意識の育成
- ⑨多様性を理解する姿勢の涵養
- ⑩支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり

(3) 「健やかな体」の育成

- ⑪運動やスポーツの実践と体力向上
- ⑫保健教育の充実
- ⑬飲酒・喫煙・薬物に関する指導
- ⑭安全教育の充実
- ⑮食に関する指導の推進

(4) 教職員組織の活性化

- ①「チーム新町」の意識
- ②校務分掌の活性化
- ③ミドルリーダーの活躍
- ④全校体制での若年教職員の育成を図る。
- ⑤働き方改革の推進

(5) 教育環境の整備と充実

- ①所属感を生み、学びの意欲を高める教室の環境整備
- ②学びの意欲を高める特別教室の整備
- ③確かで効果的な教材の提供をもたらすワークルールの整備と活用
- ④廊下掲示板やグリーンボードを活用した環境整備（学習や活動の計画・足跡）
- ⑤校内美化の励行

(6) 学校、家庭、地域のそれぞれの役割を明確にした連携の強化

- ①学校運営協議会の取組の創造と見直し
- ②学校評価システムの活用
- ③学校ホームページの充実

(7) 校種間連携の促進

- ①2中4小・小中一貫教育の一層の取組推進
- ②2中4小校区での小小連携の推進
- ③幼稚園や保育園との一層の連携強化

(8) 学校事務の計画的・効率的な執行

- ①預り金システムの円滑な活用と確実な執行
- ②就学援助事務における担任・担当者・事務職員・管理職の連携
- ③学校事務の学校間連携の一層の活性化
- ④校務支援システム・教職員庶務事務システムの有効活用